

令和4年度取組状況と令和5年度取組予定について

九頭竜川・北川大規模氾濫減災協議会

令和5年6月9日

国協議会の取組内容(令和4年度までの実績、令和5年度以降の予定)

ソフト対策34項目のうち、令和4年度までに33項目を実施しました。(○記載)

具体的な取組の柱	具体的な取組【ソフト対策】		主な内容	目標時期	令和4年度まで	令和5年度以降
1. 逃げ遅れをなくす的確な避難行動のための取り組み						
■避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成・活用等						
	c1		・避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成促進	引き続き実施	○	○
	c2		・関係者の役割分担をより明確にしたタイムラインの改良	引き続き実施	○	○
	c3		・避難のための時間を十分に確保した避難勧告を発令するためのタイムラインの検証と改善(活用訓練等の実施)	引き続き実施	○	○
	c4		・ダム下流河川の避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成	引き続き実施	○	○
	c5		・上記タイムラインの作成支援	引き続き実施	○	○
■ハザードマップの作成・周知等						
	a1		・想定最大外力を対象とした浸水想定区域図の策定・公表	H28年度	○	
	a2		・ダム下流部の水害リスク図の作成	R2年度	○	
	b1		・想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの公表	H30年度	○	
	d1		・ハザードマップの更新・周知	引き続き実施	○	○
	e1		・市町を越えた広域避難計画の検討	引き続き実施	○	○
	g1		・災害時における逃げ遅れをなくすため、避難行動要支援者の個別避難計画の作成及び避難訓練の実施	引き続き実施	○	○
	g2		・災害時における逃げ遅れをなくすため、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び避難訓練の実施	引き続き実施	○	○

国協議会の取組内容(令和4年度までの実績、令和5年度以降の予定)

具体的な取組の柱	主な内容		目標時期	令和4年度まで	令和5年度以降
具体的取組【ソフト対策】					
1. 逃げ遅れをなくす的確な避難行動のための取り組み					
■防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充	h1	・「わが家の防災コンテスト」などの参加型の防災啓発活動をさらに進めるため、福井県内の小学生の参加者数が増加するよう、域内全教育委員会に積極的に働きかける	引き続き実施	○	○
	h2	・防災に関する補助教材を活用した小中学校等と連携した防災に関する出前講座の取組み	引き続き実施	○	○
	h3	・高齢者の避難行動の理解促進のための地域包括支援センター・ケアマネジャーとの連携	引き続き実施	○	○
	h4	・指定避難所等までの避難ルートを示した避難マップ(マイ防災マップ)の作成促進	引き続き実施	○	○
	h5	・住民一人一人の避難計画(マイタイムライン)の作成促進	引き続き実施	○	○
	h6	・応急的な避難場所確保の必要性について検討	引き続き実施	○	○
	h7	・河川改修やダムの整備効果の情報提供	引き続き実施	○	○
■避難行動のための情報発信等	f1	・河川水位情報等、住民の避難行動に繋がる情報提供による避難体系の確立	R3年度より実施	○	○
	f2	・避難情報を対象者へ確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等	引き続き実施	○	○
	f3	・防災対策や住民の避難行動の判断をより分かりやすくするため水位計やCCTVカメラの情報を提供(配信)	引き続き実施	○	○
	f4	・住民の避難行動を促すためプッシュ型の洪水予報等の情報発信のための整備	引き続き実施	○	○
	f5	・洪水予報文の改良と運用	引き続き実施	○	○

国協議会の取組内容(令和4年度までの実績、令和5年度以降の予定)

具体的な取組の柱		主な内容	目標時期	令和4年度まで	令和5年度以降
具体的取組【ソフト対策】					
2. 氾濫時に人命と財産を守る水防活動の強化					
■水防体制の強化	j1	・ロールプレイング方式による情報伝達訓練の実施による連絡体制の強化・確認(タイムラインの活用も検討)	引き続き実施	○	○
	j2	・市町を越えた水防訓練の検討 (「市町を越えた広域避難計画の作成後に訓練を実施予定)	R3年度より実施		○
	j3	・水防資機材の備蓄等の着実な確認	引き続き実施	○	○
	i1	・水防団員や消防団員の募集の強化	引き続き実施	○	○
	i2	・自主防災組織の活用、強化 (組織の育成や立ち上げサポート等)	引き続き実施	○	○
■水防活動支援のための情報公開、情報共有	k1	・重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施	引き続き実施	○	○
3. 一刻も早く災害から復旧するための取り組み					
■排水活動及び施設運用、ボランティア活動等の強化に関する取組	m1	・九頭竜川・北川に関する河川情報等の迅速な状況把握と関係機関への情報提供と共有	引き続き実施	○	○
	m2	・緊急時に早急かつ的確な対応を行うため大規模災害を想定した排水ポンプ車の最適配置計画の作成	H31年度	○	
	m3	・基地被災時を想定した衛星通信車や対策本部車を利用した訓練	引き続き実施	○	○
	m4	・ボランティアの効率的な活動を支援するため、「福井県社会貢献活動支援ネットシステム」の活用できるよう拡充を検討	引き続き実施	○	○

防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

「福井豪雨から10年を契機とした啓発活動」の一環として、平成26年度より継続実施している『わが家のぼうさいコンテスト』を県内の小学生とその家族を対象に令和4年度も開催しました。



福井新聞本社ロビーにて作品パネル展示

第9回 わが家のぼうさいコンテストを開催!

福井県内の小学生を対象として、地域の危険な場所や避難場所を盛り込んだ「防災マップ」のコンテストを開催しました。

これは小学生に取り組んでもらうことにより、本人をはじめ協力したご家族や地域の方々の防災意識を高めることを目的として平成26年度から取り組んでいます。

応募対象: 福井県内の小学生

募集期間: 令和4年7月上旬～

令和4年9月7日(水)

審査会: 令和4年9月28日(水)

表彰式: 令和4年10月30日(日)

主催: ふくいの水防災を考える会

共催: NHK福井放送局

福井新聞社

後援: 福井県教育委員会、福井県防災士会



第9回表彰式の様子



最優秀賞

福井市和田小4年 田中優月

受賞者(39名)

【応募総数111点】



最優秀賞

鯖江市豊地区自主防災会

受賞者(11団体)

【応募総数11点】

防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

- ・地域における地形や水害特性を踏まえて、住民がより安全な避難ルートを通って避難所に向かうための一助となるマイ防災マップの作成ワークショップを福井県・福井市や福井県防災士会・河川協力団体のNPOドラゴンリバー交流会の協力により開催しました。
- ・まち歩き体験を通じて確認した避難時の危険箇所を踏まえ、ワークショップにて安全な避難ルートを参加者全員で考えました。



【まち歩き体験】



【まち歩き体験】



【まち歩き体験】



【マイ防災マップワークショップ】

(福井市湊地区 令和4年9月25日(日) 36名)

防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

- ・住民一人ひとりが、家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で整理するマイ・タイムラインの作成ワークショップを福井県、福井市や福井県防災士会、河川協力団体のNPOドラゴンリバー交流会の協力により開催しました。
- ・福井市の防災ハンドブックやハザードマップを用いて、マイ・タイムラインを作成しました。



【マイ・タイムラインワークショップ】



令和4年8月30日(火) 福井市河合地区20名



【避難行動判定フロー・チェックシート】

『マイ・タイムライン』をつくってみよう!! 記入例

台風が発生してから災害が発生するまでのそなえについて、いつ行動するか書いてみよう!

状況 とるべき行動	行政から 発信される 主な情報	主なそなえ
警戒レベル1 ※状況例 台風発生 「日本に近づ くおそれがある 等の情報 が流れる	今後気象状況 悪化のおそれ 災害への心構えを 高める	早期注意情報 台風予報 非常用持ち出し袋の確認 買い出しに行っておく
警戒レベル2 ※状況例 台風が近づき 雨や嵐がだん だん強くなる	気象状況悪化 大雨注意報 からの避難行動を 確認する	避難注意情報 洪水注意報 家の周り・バルコニーの点検 避難所・経路の確認
警戒レベル3 ※状況例 雨や嵐がさら に強くなる 土砂災害や 浸水害等の 危険が高まっ てくる	災害のおそれあり 大雨警報 危険な場所から 高齢者等、避難に 時間がかかる方は 避難 (高齢者等以外の人も 必要に応じ、普段の 行動を見合わせて 避難をしよう 自主的に避難)	避難注意情報 大雨特別警報 洪水警報 高齢者等避難 (暴風警報) お父さんと太郎にLINE 避難しやすい服装に着替える ガスの元栓、ブレーカー、戸締り確認
警戒レベル4 ※状況例 台風が近づき 雨や嵐が強 くなる 暴風になる 川の水位があ げられる 高潮の危険も 高まる 土砂災害や 浸水害等の 危険も非常に 高まる	災害のおそれ高い 避難指示 避難場所 避難指示	避難注意情報 土砂災害警戒情報 高潮警報 避難指示 お父さんと太郎にLINE お隣に声掛け お父さんと太郎にLINE 親戚のおじさんにメール 避難所運営のお手伝い
警戒レベル5 ※状況例 災害発生または 切迫 急の危険 直ちに安全確保!	災害発生情報 大雨特別警報 緊急安全確保	非常用持ち出し袋、モバイルバッテリー 常備薬(お薬手帳)、保険証 小銭、おばあちゃんの杖

主なそなえ

非常用持ち出し袋の確認
買い出しに行っておく
家の周り・バルコニーの点検
避難所・経路の確認
お父さんと太郎にLINE
避難しやすい服装に着替える
ガスの元栓、ブレーカー、戸締り確認
おばあちゃんと避難所へ
お隣に声掛け
お父さんと太郎にLINE
親戚のおじさんにメール
避難所運営のお手伝い

【作成したマイ・タイムライン】

水防活動支援のための情報共有

重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施

河川管理者と関係市町が共同で重要水防箇所や危険箇所の点検を実施し、情報共有を図りました。

引き続き、共同点検を実施し、水防活動、住民避難に役立てていきます。



福井市



小浜市

排水活動及び施設運用、ボランティア活動等の強化に関する取組

「8/4～8/5の大雨による鹿蒜川氾濫に伴う排水支援を実施

南越前町を流れる鹿蒜川が氾濫し、南今庄周辺が浸水したため福井県から応援要請を受け福井河川国道事務所から排水ポンプ車1台と琵琶湖河川事務所から照明車1台の派遣を行いました。

引き続き、被災地における排水支援を行います。

南越前町へ操作説明実施



周囲に街灯がほとんどなく夜間の経過観察にとでも役立ちました。

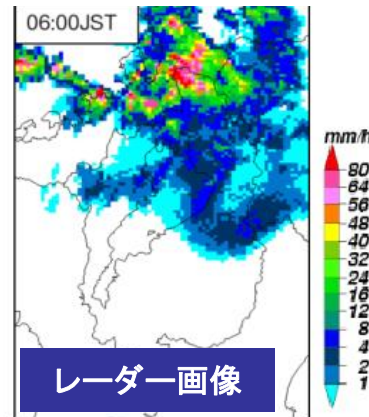
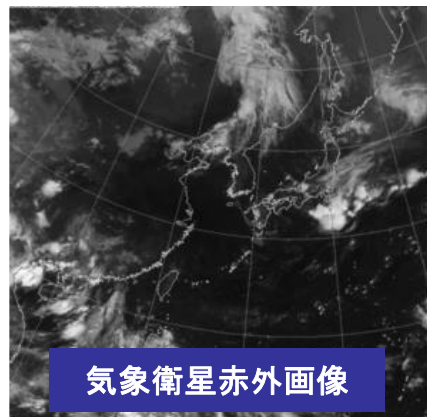
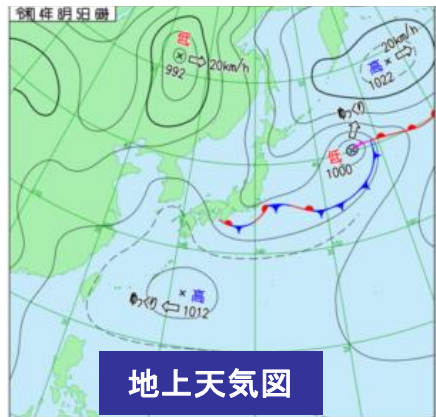
ポンプ2台による車道冠水箇所の排水開始



重機による車道上の土砂撤去が可能になりました。

TEC-FORCEを派遣し、速やかな復旧に向けた支援を実施。

- 令和4年8月4日（木）～5日（金）に福井県・滋賀県で猛烈な雨が降り、1時間に80ミリから110ミリの記録的短時間大雨情報が発表され、福井県南越前町では総降水量426ミリ(8/3～8/5)の大雨となった。
- これにより、国道8号の通行止めその他、県管理河川での護岸損壊や越水、土砂流出等の被害が発生。
- 近畿地方整備局では、福井県、南越前町、長浜市にリエゾンやTEC-FORCEを11日間延べ117名派遣するなど速やかな復旧に向けた支援を実施。



記録的展示館大雨情報の発表状況

発表日時		情報名
8月4日	07時46分	福井県記録的短時間大雨情報 第1号
8月4日	08時18分	福井県記録的短時間大雨情報 第2号
8月4日	09時39分	福井県記録的短時間大雨情報 第3号
8月5日	04時58分	福井県記録的短時間大雨情報 第4号
8月5日	06時18分	福井県記録的短時間大雨情報 第5号
8月5日	06時30分	福井県記録的短時間大雨情報 第6号
8月5日	09時00分	福井県記録的短時間大雨情報 第7号

発表日時	情報名及び番号	解析地点
8月5日 6時40分	滋賀県記録的短時間大雨情報 第1号	長浜市付近で約90mm

福井地方気象台HPより【R4.8.4～5にかけての大雨に関する福井県気象速報】

彦根地方気象台HPより【R4.8.4～5にかけての大雨について（滋賀県の気象速報）】



被災状況 (南越前町)



TEC-FORCEによる被災調査 (南越前町)



路面清掃車の稼働状況 (長浜市)



落橋 (鹿蒜(加ル)川)



TEC-FORCEによる被災調査の報告



照明車の稼働状況 (南越前町)